

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成23年8月4日
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部

県水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 8月1-2日

【海況】

(別府湾の平均水温)

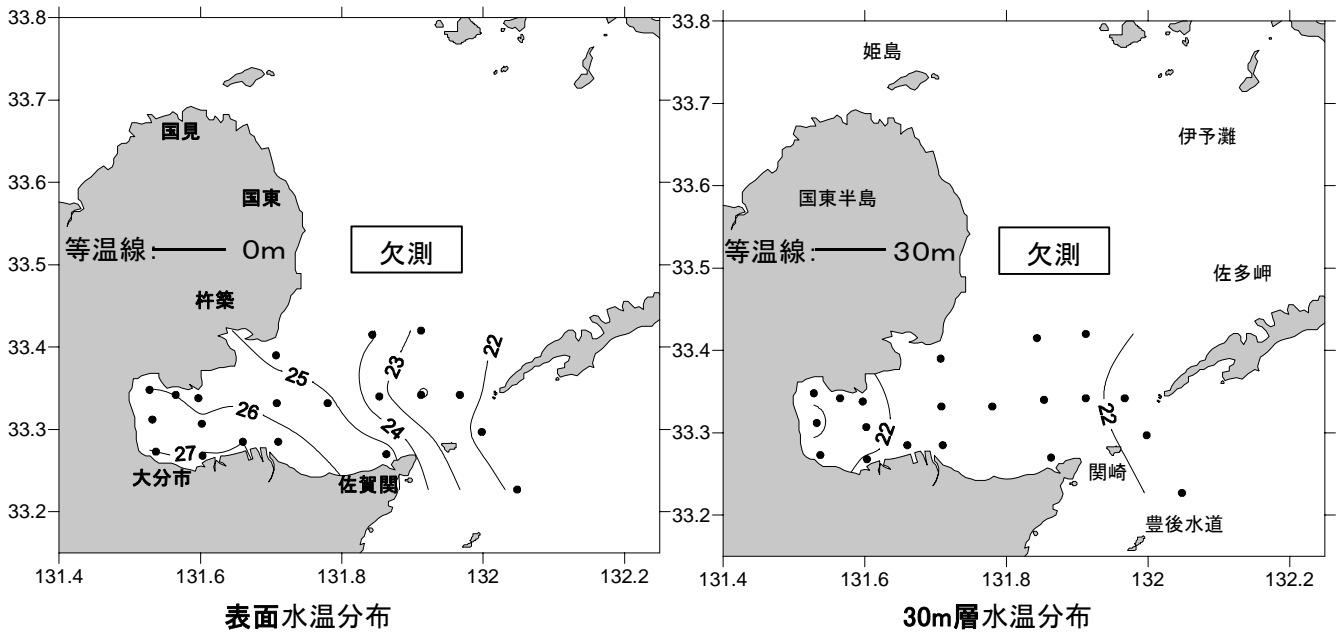
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	26.1	+ 4.3	- 1.3	- 0.6
	底層(-30m)	21.9	+ 3.4	+ 0.8	+ 1.0

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	-	-	-	-
	底層(-30m)	-	-	-	-

台風接近のため、一部を除き欠測

(水温分布)



「海況概要」

別府湾の表面水温は24~27℃台を示し、平年より0.6℃低めであった。
(国東半島沖合の観測点の一部は22~24℃台を示した。)
水深30m層は21~22℃台を示し、平年より1.0℃高めであった。

(黒潮情報:海上保安庁)

8月2日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は28℃を示し、前年並み。
黒潮は都井岬はやや離岸、足摺岬沖で接岸している模様。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

S23-8号

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度		
8/2	8:43	st. 30付近	小~大	多	10-B	淡~濃	27.7	57
8/2	12:40	st. 20付近	小	多	30-B	中	25.8	32

* 反応水深のうち、Bは底

